

## 校長講話『となりのせきのますだくん』



【一部抜粋】以上で、お話は終わりですが、皆さんに考えていただきたいことがあります。

一つは、二人で一緒に帰る後ろ姿を見ると、ますだくんが怪獣ではなくなっています。不思議ですが、どうしてかな？

もう一つは、怪獣だったますだくんは、みほちゃんが入っていたピンクの鉛筆を折ってしまいました。でも、「ごめんよ」と言って折ってしまった鉛筆を直して渡してくれました。ますだくんは、心の中でどんなことをつぶやきながらピンクの鉛筆を直したのでしょうか。このようなことを考えることは、国語や算数などの勉強と同じくらい大切です。



人は、心の中に、意地悪をしようとする自分と、親切にしようとする自分の二人の自分がいます。また、許せない自分と、許そうとする自分もいます。いろいろなことが毎日ありますが、「あなたがいてくれてありがとう」という気持ちでお互いに毎日を過ごせるように、しましょう。

### なかよし・相談旬間 6/10~20

いろいろな友だちと交流することを通し、「友だちとふれあうよさ」を感じることをねらいとして、春のなかよし・相談旬間が行われました。期間中には、ふれあい委員会による「ふれあい集会」や姉妹学級との「なかよし給食」を楽しみました。



### 夏涼しく 緑のカーテンづくり

北校舎の3階のベランダから約80本の縄をはった所へ、6年竹組のみなさんが朝顔の苗を植えました。

「緑のカーテン」は夏涼しいeco活動です。アサガオの植え方は、一年生の時にやったことはありますが、ポット植えは初。大きくなって、夏すずしくなればいいなあ～(6年生)



## 子ヤギたちのお別れ

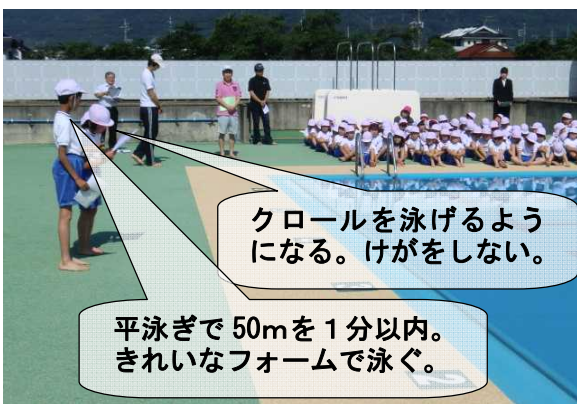
子ヤギの莓と四ツ葉のお別れ式がありました。莓、四ツ葉、蓮が生まれてからとってもいそがしくなった、でも、たくさん楽しいことがありました。子ヤギの2匹はお別れになってしまうけれど、どちらもすぐ会えるので、けっこうほっとしました。(6年生) 莓は宮澤さんに引き取られ、四ツ葉は2年竹組のみなさんが育てることになりました。蓮は、安曇野の方に引き取られることがきまり、7月6日(日)でお別れです。

## 地域の方々に支えられて！ 第1回ひまわり委員会 6/18

地域から、育成会長・民生児童委員の代表・補導委員の代表の方々、PTAからは、正副会長・学年会長代表・支部長代表・社会部長の方々にお集まり頂いてひまわり委員会が開催されました。子どもたちが明るく豊かに生活することを願って、毎年2回開かれ、いじめや生徒指導上の問題について話し合っています。第1回目は、学校における子どもたちの様子について、地域や子どもをとりまく現状についての情報交換を行いました。放課後の過ごし方や挨拶について子どもたちの様子が話題になりました。また、いじめなどの問題事例が発生したら、複数の先生方の目で判断し、よりよい解決に結びつけてほしいとの意見も頂きました。いじめ防止に向けて、今までの取り組みに加え、「屋代小学校いじめ防止基本方針」を作成して取り組んでいます。

## 事故のない、楽しい水泳学習を願って！ プール開き 6/16(月)

きれいに水がはられたプールに全校が集まり、プール開きが行われました。校長先生からは、3つの『あ』、「あんしんしない」「あわてない」「あなどらない」というお話がありました。畔上先生からは、プールを使う時の注意、「朝、



家でしっかりと健康観察をしてくる」「準備運動の後はバディーの確認をする」「プールサイドを走らない」「飛び込みはしない」など全部で8つのルールを確認しました。最後に、2人の代表児童が今年目標を発表しました。事故のない、楽しい水泳学習にしましょう。

7月16日(水) 予定されている地区懇談会は、H24年度から、各支部の正副支部長さん(地区の実状に応じて参加範囲が広がる地区もあります)が保護者の代表として参加し、区長さん、民生児童委員さん、学校職員とともに地区の危険箇所、実状、地域での児童の様子について話し合いをしています。